

生物調査記録用紙（磯編）

調査団体名：福山市 経済環境局 環境部 環境総務課

記録者名：平田 攻 北野 孝幸 ◎ 呼坂 達夫

調査日	(2026 年) R8 年 7 月 25 日 (土) 天候 (晴)			海岸や周囲の様子	
海岸名及び調査範囲	福山市 鞆の浦 仙酔島 (海食門付近)			河川の流入	なし
調査地点	緯度 (34° 22' 0") 経度 (133° 23' 19")			排水口の有無	なし
調査時間	13 : 25 ~ 14 : 40 (12 時 00 ~ 16 : 30)			周囲の環境	山林
干潮時刻・潮位	13 : 57 (84 cm)			漂着ゴミの状況	ペットボトル等
調査参加者名	夏休み！ かんきょう体験！ 「海の生き物調査」 (宮島の磯・生き物調査団) 小人 20 人 大人 15 人 職員 5 人 指導者 3 人 計 (43 名)				
指標生物名	生物点数	チェック (観察種○)	生物数量 10・5・1 点	その他の代表的 な 観察生物	
ケガキ	20	○	10	巻貝類	棘皮
アオガイ	19			スガイ	ムラサキウニ
ムラサキインコ	18			アラレタマキビ	腔腸動物
クロフジツボ	17	○	3	タマキビビガイ	ミズクラゲ
カメノテ	16	○	10	レイシ	ヨロイイソギンチャク
イシゲ	15	○	5	コシダカガンカラ	ミドリイソギンチャク
マツバガイ	14			カラマツガイ	その他
ウミトラノオ	13	○	5	二枚貝	イワフジツボ
ヒジキ	12	○	10	カリガネエガイ	ケハダヒザラガイ
ヨメガガサガイ	11			イガイ	タマシキゴカイの卵塊
ウノアシガイ	10	○	5	サルノカシラガイ	海岸植物
オオヘビガイ	9	○	5	エビ・カニ類	トベラ
ヒザラガイ	8	○	5	スナガニ	マサキ
イボニシ	7	○	5	ヒライソガニ	ヤブツバキ
アナアオサ	6			オウギガニ	アオツズラフジ
タテジマイソギンチャク	5	○	3	ケフサイソガニ	サンゴジュ
ムラサキイガイ	4			カクベンケイガニ	ウバメガシ
マガキ	3			ヨコエビ	ツルナ
シロスジフジツボ	2			ヒメハマトビムシ	
タテジマフジツボ	1				
観察種数 N (○の数)	11		生物環境の 評価点 (合計点)	海藻類	
観察種の指標点数の合計 T	132			ミル	
平均点 (T ÷ N)	12			ボタンアオサ	
水質の評価点 (平均点 × 8)	96		66		
〈水質の評価〉	判 定	水質調査		* 気付いた点など	
A. 大変きれいな海 100 点以上	B	気温	33.5	・ 今までより高い評価点が得られた。今回はイシゲ・ウノアシが確認され 最低点の 4 種が見られなかったのが高得点の要因である。 ・ 砂浜にはスナガニの巣穴が多く見られまた、今年生まれの稚ガニが走り回っていた。ミズクラゲが砂浜に干し上がり産卵を終えた様子が伺えた。	
B. きれいな海 75 ~ 99 点		水温	31.0		
C. やや汚れた海 50 ~ 74 点		塩分濃度	3.3 ‰		
D. よごれた海 49 点以下		COD	0.005		
〈生物環境の評価〉	判 定	NO2	0		
A. 大変豊か 80 点以上	B	pH	8		
B. 豊か 60 ~ 79 点					
C. やや乏しい 40 ~ 59 点					
D. 乏しい 39 点以下					

生物調査記録用紙（磯編）

調査団体名：福山市 経済環境局 環境部 環境総務課
 記録者名：平田 攻 北野 孝幸 ◎ 呼坂 達夫

調査日	(2025 年) R7 年 7 月 21 日 (月) 天候 (晴)		海岸や周囲の様子		
海岸名及び調査範	福山市 鞆の浦 仙酔島 (海食門付近)		河川の流入	なし	
調査地点	緯度 (34° 22' 1") 経度 (133° 23' 22")		排水口の有無	なし	
調査時間	13 : 15 ~ 15 : 40 (12 時 00 ~ 16 : 30)		周囲の環境	山林	
干潮時刻・潮位	13 : 56 (63.9 cm) 中潮		漂着ゴミの状況	無し	
調査参加者名	夏休み! かんきょう体験! 「海の生き物調査」 (宮島の磯・生き物調査団) 小人 15 人 大人 16 人 職員 6 人 指導者 3 人 計 (40 名)				
指標生物名	生物点数	チェック (観察種○)	生物数量 10・5・1 点	その他の代表的 な 観察生物	
ケガキ	20	○	10	巻貝類	スナガニ
アオガイ	19			レイシ	イワフジツボ
ムラサキインコ	18			スガイ	海藻類
クロフジツボ	17	○	1	イシダタミガイ	ミル
カメノテ	16	○	10	コシダカガンカラ	イロロ
イシゲ	15			アラレタマキビ	棘皮動物
マツバガイ	14			カラマツガイ	ムラサキウニ
ウミトラノオ	13	○	5	オガイ (初)	バフンウニ
ヒジキ	12	○	10	二枚貝	モミジガイ
ヨメガガサガイ	11			イガイ	腔腸動物
ウノアシガイ	10			エゾイガイ	ヨロイイソギンチャク
オオヘビガイ	9	○	10	カリガネエガイ	ミズクラゲ
ヒザラガイ	8	○	5	ナミマカシワガイ	その他
イボニシ	7	○	10	サルノカシラガイ	マダラウミウシ
アナアオサ	6			エビ・カニ類	クロシタウミウシ
タテジマイソギンチャク	5	○	5	イソテッポウエビ	シロボヤ
ムラサキイガイ	4			ユビナガホンヤドカリ	イソゴカイ
マガキ	3	○	5	ケフサイソガニ	フナムシ
シロスジフジツボ	2	○	5	カクベンケイ	ボラ
タテジマフジツボ	1			ヒライソガニ	メナダの稚魚
観察種数 N (○の数)		11	生物環境の 評価点 (合計点)	オウギガニ	海岸植物
観察種の指標点数の合計 T		112		フタバカクガニ	ツルナ
平均点 (T ÷ N)		10.1		イソカニダマシ	
水質の評価点 (平均点 × 8)		80.8		イソガニ	
〈水質の評価〉	判 定	水質調査		* 気付いた点など	
A. 大変きれいな海 100 点以上	B	気温	31.5	・ 今回初のクロフジツボ 10 個体余り岬の先端上部で確認され水質評価点が上がった。 ・ 内湾の潮どまりで水温がやや高めの結果。 ・ 水質検査パックテストを行い参加者は興味津々で良いきっかけとなった。 ・ 熱中症アラートが出ていたが観察途中の岩場に日影が有効であり、市の対策対応も良かった。	
B. きれいな海 75 ~ 99 点		水温	32.0		
C. やや汚れた海 50 ~ 74 点		塩分濃度	3.1%		
D. よごれた海 49 点以下		COD	0		
〈生物環境の評価〉	判 定	NO2	0.005		
A. 大変豊か 80 点以上	B	pH	8.5		
B. 豊か 60 ~ 79 点					
C. やや乏しい 40 ~ 59 点					
D. 乏しい 39 点以下					